

学校経営推進費 評価報告書（1年め）

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立泉北高等学校
取り組む課題	キャリア教育の充実（生徒の希望する進路の実現）
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内外大学の総合型選抜（A0入試・多目的評価入試等）合格者数 ・ 図書館における地域プロジェクト会議開催回数 ・ 課題研究における文献検索・グループワーク、アクティブ会議スペースとしての図書館活用回数 ・ 年間図書館利用者数、年間図書貸出数
計画名	SHARE-BRARY プロジェクト ～SDGs 未来高校をめざして～

2. 事業目標及び本年度の取り組み

学校経営計画の 中期的目標	<p>1 新しい時代のキャリア教育</p> <p>ア 課題研究等の取り組みを通して「自ら課題を見つけ、調査・研究し、分析・考察を行う」能力と「知り得た知識や情報を他の者にうまく伝える」能力の育成を図る。</p> <p>イ 国内大学のグローバル化、海外の大学への進学ニーズに対応するとともに、A0入試や総合型選抜（課題研究、長期・短期留学論文等）への対応を図る。</p> <p>エ 地域での体験的活動や外部機関との連携等を通して、今後の社会形成に積極的に関わろうとする意欲の醸成を図る。</p> <p>4 開かれた学校づくり</p> <p>(1) 地域と連携し、「地域の教育拠点」としての機能を果たす。地元堺市がSDGs未来都市であることを踏まえ、SDGsのNo.11「住み続けられる街づくりを」の具現化に取り組む。</p> <p>イ 堺市社会福祉協議会及び地元自治会、地元企業、NPO法人等との連携を深め、各種イベントや社会貢献活動等への積極的な参加をめざす。</p>
事業目標	<p>図書館という閉鎖的な空間をオープンにし、地域住民を含む誰もが利用できる図書館づくりを推進する。生徒の年間利用回数や読書冊数の引き上げを図るとともに、いつでも探究活動、読書、コミュニケーション、フィールドワークを行うことができるコミュニティスペースとし、この場をベースに生徒が身につけた能力を活かした大学の総合型選抜において、合格者増を図る。</p> <p>また堺市と連携し、地元の児童・学生や地域住民が参加する「国際会議」や「プロジェクト会議」を開催し、SDGsのNo.11「住み続けられる街づくりを」の具現化に取り組むことを通して、地域の「教育拠点校」としての機能・役割を果たし、「SDGs未来高校」の称号を獲得する。</p>
整備した 設備・物品	<p>図書室リニューアル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設備：ステージ、窓際カウンター、移動書架、照明 ・ 物品：人工樹木、オットマン、入口サイン、ホワイトボード
取り組みの 主担・実施者	<p>企画運営： 課題検討委員会（校長・教頭・首席・科長・教務主任・進路指導主事） 図書広報部（部長＋7名） 探究委員会（探究主担＋10名）</p> <p>実施者： 全教員</p>
本年度の 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館のリニューアル工事期間が長引き、年度内にシェアブラリーとして活用することができなかった。

<p>成果の検証方法 と評価指標</p>	<p>① 探究活動（課題研究）の成果を活かし、大学の総合型選抜の合格者を 20 名以上に増やす。 【昨年度 18 名】</p> <p>② 国際会議・プロジェクト会議を 3 回以上開催する。</p> <p>③ 探究活動・プロジェクト会議・国際会議・自習空間のための共有スペースとして活用することで図書館来館者を 3,000 名以上に増やす。【昨年度 1,720 名（1 日平均約 11 名）】</p> <p>④ 読書習慣を定着させ、図書貸出し冊数を 1,000 冊以上に増やす。【昨年度 654 冊（生徒一人当たり約 0.8 冊）】</p>
<p>自己評価</p>	<p>① 大学の総合型選抜の合格者数 23 名 …………… (○)</p> <p>② 改修工事が長引き、年度内にシェアブラリーの開館ができず、国際会議・プロジェクト会議は、開催できなかった。…………… (△)</p> <p>③ リニューアル工事期間が長引いたため図書館の開館は実質 7 月迄となり、それまでの来館者数は 1182 名に留まった。…………… (△)</p> <p>④ ③と同様の理由により、図書貸出数は 538 冊に留まった。…………… (△)</p>
<p>次年度に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本年度当初に図書館の利用についての啓発も実施した結果、上記数字は稼働 3 か月間の実績としては評価できるものである。次年度は年度当初より活用することにより、成果指標の達成をめざしたい。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 大学の総合型選抜合格者：25 名以上 ➢ 国際会議・プロジェクト会議の開催：4 回以上 ➢ 図書館来館者：3,500 名以上 図書貸し出し冊数：1,500 冊以上 をめざす。

3. 事業費報告

今年度事業費総額	4,149,543	円
----------	------------------	---

積算内訳

* 決算科目（節）を明示し、節毎に積算内訳を記載すること。

積算内訳	科目（節）	番号	内訳	単価	数量	金額
	1 報償費		1			
		2				
		3				
					小計	0
2 旅費		1				
		2				
		3				
					小計	0
3 消耗需用費	1~10		照明器具（真球ペンダント他）一式	¥310,255	1	¥310,255
	11		透明ボード		0	
	12		書架用キャスター一式	¥531,300	1	¥531,300
	13		人工樹木（ベンジャミン）	¥23,740	1	¥23,740
	14		人工樹木（グレイシアアイビー）	¥4,848	1	¥4,848
	15		オットマン（スツール丸座タイプ）	¥35,750	12	¥429,000
	16		入口サイン	¥30,000	1	¥30,000
					小計	¥1,329,143
4 維持需用費		1				
		2				
		3				
					小計	0
5 役務費		1				
		2				
		3				
					小計	0
6 委託料		1				
		2				
		3				
					小計	0
7 使用料 及び賃借料		1				
		2				
		3				
					小計	0
8 備品購入費	1		ホワイトボード	¥187,000	2	¥374,000
	2					
	3					
					小計	¥374,000
9 工事請負費	1		図書率リニューアル	¥2,446,400	1	¥2,446,400
	2					
	3					
					小計	¥2,446,400
10 負担金・補助 及び交付金		1				
		2				
		3				
					小計	0
					合計	¥4,149,543